

1 目的

令和9年度に実施予定の「熊本市スポーツ施設ストック適正化計画」の中間見直しに向けて、市民の市有スポーツ施設に対するニーズ調査及び適地調査等を実施するもの。また、熊本県の藤崎台県営野球場移転再整備の方針を受け、本市が硬式野球場の誘致を行うのか、今後の方針を決定するための調査も併せて実施するもの。

2 予算計上額（債務負担行為） 19,000千円

※令和8年度当初予算に同額を計上

3 調査事項（案）

(1)市民意向調査・分析

無作為抽出の市民（4,000人程度）やスポーツ競技団体（150団体程度）、障がいスポーツ実施者（5～10団体）などを対象にアンケート調査を実施。

(2)適地調査

藤崎台県営野球場や市有スポーツ施設の移転再整備が可能な土地などを調査し、最大10地区の比較検討を行う。

①100,000㎡以上（2カ所） ②100,000㎡未満～50,000㎡以上（3カ所） ③50,000㎡未満～25,000㎡以上（1カ所） ④25,000㎡未満～10,000㎡以上（2カ所） ⑤10,000㎡未満（2カ所）

(3)コスト積算

市有スポーツ施設の解体や長寿命化に係る費用等、必要な概算経費を調査する。

<積算パターン> ①更地にする場合 ②長寿命化する場合 ③移転再整備する場合

(4)類似施設の配置状況調査

公共スポーツ施設（熊本県、近隣自治体所管等）や民間スポーツ施設などの類似施設の調査を行う。

4 スケジュール

スケジュール (案)	令和7年度(2025年度)				令和8年度(2026年度)												
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ストック適正化 中間見直し	各種準備 アンケート・適地調査準備				各種方針(案)検討、資料作成 等						R9当初予算 要求準備	★ 予算	ストック中間見直し委託準備				
スポーツ施設 あり方調査業務委託	2補(ゼロ債務)議決の場合▶			● 契約締結	アンケート		市民アンケート・適地調査結果に係る各種分析結果提出										
市議会			● 2補				▲ 報告				● 報告			● 報告			

※熊本市スポーツ施設ストック適正化計画は令和9年度に見直し